

小4理科 水のすがた（書き取り）
No.3

月

日

名前

得点

/16

問1 氷や鉄のように、かたまりになっていて、自由に形を変えられない^{じょうたい}状態のことを何とい
いますか。

問2 固体である氷を温めたとき、何に変化しますか。

問3 空気の中にある^{すいじょうき}水蒸気が、冷たいものにふれて冷やされ、^{すいてき}水滴^{げんしょう}になってつく現象を何と
いいますか。

問4 水が冷やされて^{こお}凍り始めるときの温度は、何℃ですか。

問5 水が冷えて^{こお}凍り、氷になるとき、水の体積（かさ）はどのように変化しますか。

問6 水が温度によって、氷、水、^{すいじょうき}水蒸気と、すがたを変えることを何といいますか。

問7 雨がふったあとにしめった地面がかわくとき、地面の中の水はどのようなすがたになっ
て空気中に出ていきますか。

問8 お湯をわかしたときに見える「湯気」は、水じょう気がどのようになってできたもので
すか。

問9 しめった地面がかわいていくのは、地面の中の水がどうなるからですか。

問10 水を入れたコップにふたをして置いておくと、中の水の量はどうなりますか。

問11 水が^{こお}凍り始めてから、すべての水が完全に^{こお}凍ってしまうまでの間、温度はどのようにな
りますか。

問12 水を入れたコップにふたをしておくと、中の水の量がほとんど^へ減らないのはなぜで
すか。

問13 水が目に見えないすがたに変わったものを何といいますか。

問14 水を熱したときに、中から出てくるあわの正体は何ですか。

問15 次のうち、かたまりになっていて、自由に形を変えられない「固体」の例はどれで
すか。

問16 水を熱し続けると、水がじょう発して空気中に出ていきます。このとき、入れ物の中の
水全体の量はどうなりますか。

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 固体	氷や鉄のように、かたまりになっていて、自由に形を変えられない状 態 じょうたい を固体といいます。
問2	答え えきたい 液体である水	固体である氷を温めると、液体 えきたい である水に変化します。
問3	答え けつろ 結露（けつろ）	空気中の水蒸気 すいじょうき が冷やされて水滴 すいてき になる現 象 げんしょう を「結露」 けつろ といいます。
問4	答え 0℃	水は冷やしていくと、0℃になったときに凍り始めます。 こお
問5	答え 大きくなる	水は凍って氷になると、体積（かさ）が大きくなるという性質 せいしつ があります。
問6	答え じょうたいへんか 水の状態変化	水が温度によって、氷（固体）、水（液体 えきたい ）、水蒸気（気体 すいじょうき ）とすがたを変えることを「水の状態変化 じょうたいへんか 」といいます。
問7	答え 水じょう気	しめった地面がかわくとき、地面の中の水は目に見えない「水じょう気」になって空気中に出ていきます。
問8	答え 空気中で冷やされて、目に見える水のつづになったもの	湯気は、水じょう気が空気中で冷やされることで、目に見える水のつづに変化したものです。
問9	答え 水じょう気になって空気中に出ていくから	地面がかわくのは、地面の中にある水が水じょう気に変化して、空気の中に出ていくためです。
問10	答え ほとんど減らない	コップにふたをしておくと、中の水が空気中に出ていかないため、水の量はほとんど減りません。 へ
問11	答え 0℃のまま変わらない	水が凍り始めてから全部凍るまでの間、温度は0℃のまま変わりません。 こお
問12	答え 水が空気中に出ていかないから	ふたをすることで、コップの中の水が空気の中に出ていくのを防ぐため、水の量はほとんど減りません。 ふせ へ
問13	答え 水じょう気	水が目に見えないすがたに変わったものを水じょう気といいます。
問14	答え 水じょう気	水を熱したときに出てくるあわの正体は、水がすがたを変えた水じょう気です。
問15	答え 氷	固体は氷や鉄のように、かたまりになっていて形を変えられない状 態 じょうたい のことです。水や空気は形が変わるため固体ではありません。
問16	答え 減る	水を熱し続けると、水がじょう発して空気中に出ていくため、水の量は減ります。 へ